

# 中野七頭舞 @くにたち市民まつり 11月4日(日) 11:50～、13:30～



中野七頭舞は、岩手県岩泉町小本中野地区に伝わる伝統芸能です。7つの道具と7つの踊りで構成され、神からいただいた道具を使って、人々が協力し、獣を追払い、藪をはらって荒地を耕し田畑を開墾し、収穫を感謝する様子を表しています。先人の知恵から学び、仲間と協力し、未来を切り開く、そういう力を、子どもたちはこの踊りを通して育んでいます。



岩手県岩泉町は、2011年東日本大震災での被災の後、復興に向けて着実な歩みを重ねてきました。しかし、2016年8月、台風10号の豪雨による小本川の氾濫によって、さらなる甚大な被害を受けました。現在、復旧復興への取り組みがなされています。毎年、小本地区では七頭舞の講習会が行われ、私たちはそこで学び、このように皆様の前で踊ることができます。どうぞ七頭舞をご覧いただきながら、苦難を抱えながらも歩み続けている岩泉町の人々に、たくさんの方々が思いを寄せてくださることを心からお願いいたします。